

ヒトデの再生力

ヒトデの中には、腕が^{うで}ちぎれてももとどおりになるほど、再生力の強いものがあります

ヒトデ1匹を見た時に、腕の大きさが違ったことはありませんか？これは腕を再生している途中なのです。ヒトデの中には、再生力が強く、腕がちぎれてももとどおりになるものがあります。

さらに、特に再生力の強い一部のヒトデ（ヤツデヒトデなど）では、自分で体を二つに割って、時間をかけて再生することで2匹に増えるという、^{ぶんれつ}分裂をおこなうものもいます。

ところが、腕を再生するとき、まれにエラーが発生することがあります。腕の数が変わったり、途中で^{ふたまた}二股になったり…。「変な形のヒトデがとれた！」とニュースになることもあります。

再生中のアオヒトデ



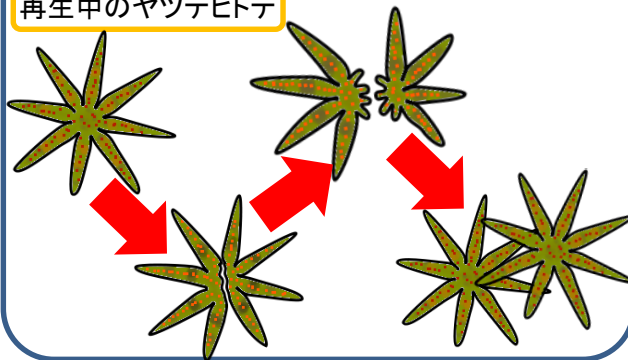
腕が途中でできれ、再生中の状態。途中から腕が小さくなっている。

分裂するヤツデヒトデ

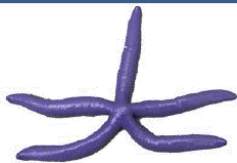


一部のヒトデは、自分で体を二つにわって再生することで、2匹に増えることができる。

再生中のヤツデヒトデ



変な形のヒトデ



通常のアオヒトデ



腕の途中から別の腕が生えた個体(左)と、六本腕の個体(右)



通常のアオヒトデ



背側

腹側

腕が二股になったイトマキヒトデ